

清水建設北陸支店の社屋建て替え計画である。計画にあたっては、この地で支店が営んできた100年を尊重し、次代を見据えた高い環境性能のオフィスを地域に根差したかたちで実現することを目指した。

新社屋の高さは旧社屋に合わせ、既存樹木を保存するよう配置を決定した。オフィスは外周部の壁柱と内部の小径鋼管柱、フラットスラブで構成されたワンルームとし、多様なアクティビティに対応する場づくりを行った。屋根を支える架構は、県木の能登ヒバで鉄骨を耐火被覆するハイブリッド梁である。上部から自然光を導き、曇天の多いこの地でも空の移ろいを感じられる空間とした。

環境性能は、地域特性を活かした自然エネルギー利用により『ZEB』を達成したうえで、水素エネルギー利用システムを初実装した。これにより、日照時間の季節変動が大きい北陸でも柔軟なエネルギー運用が出来る。

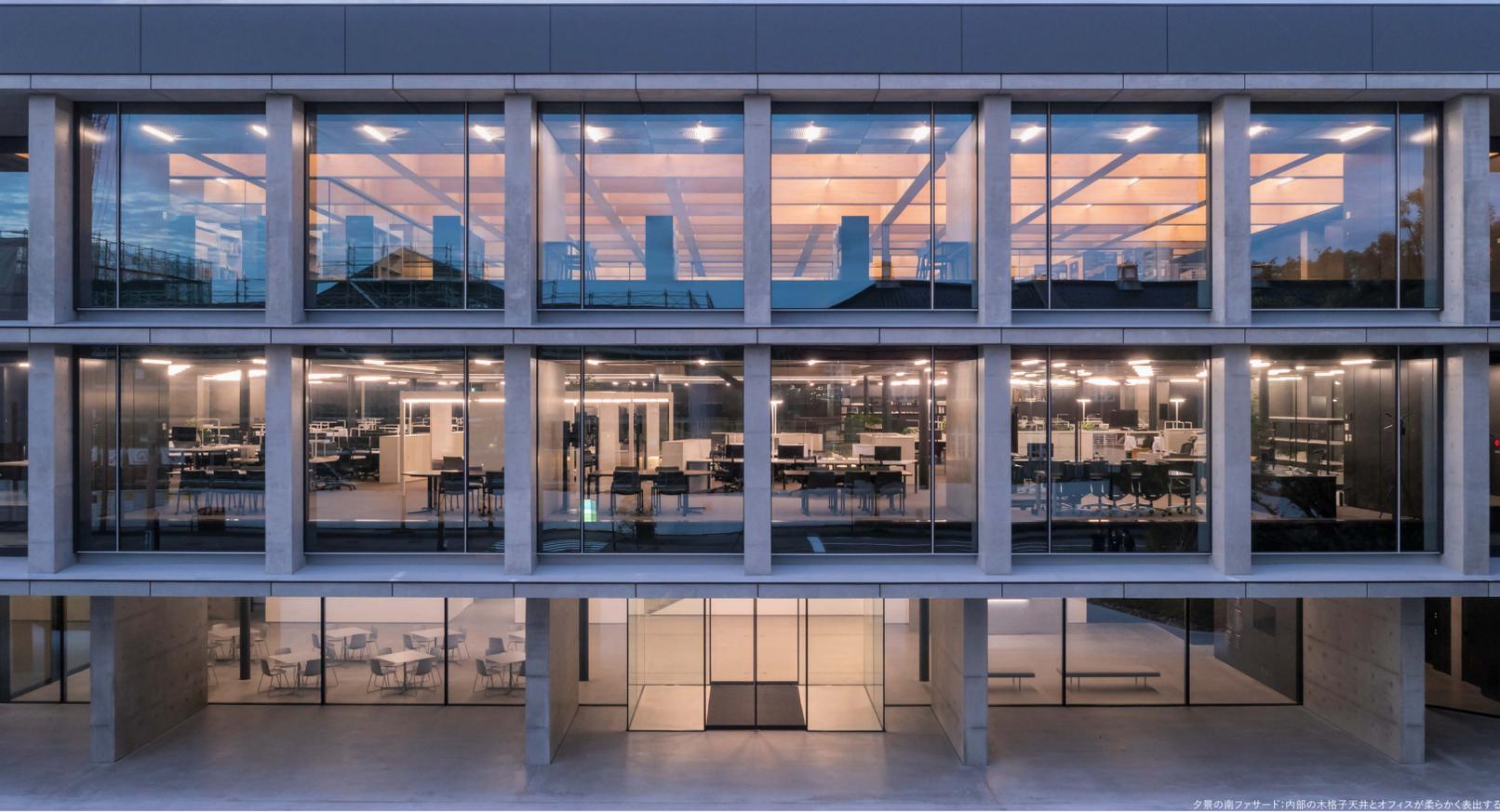
技術に裏付けされた取り組みを、地域に根差したかたちで具現化し発信していくことが、この地方都市に建つ中規模オフィスに期待する役割である。

This was a project to reconstruct the Shimizu Corporation Hokuriku Branch office building. The aim was to realize an office building rooted in the locality and with high environmental performance.

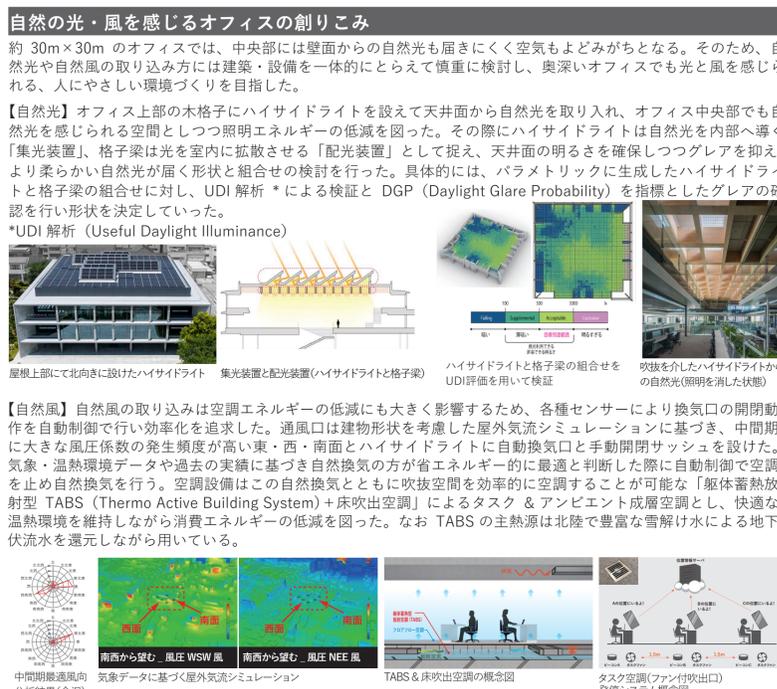
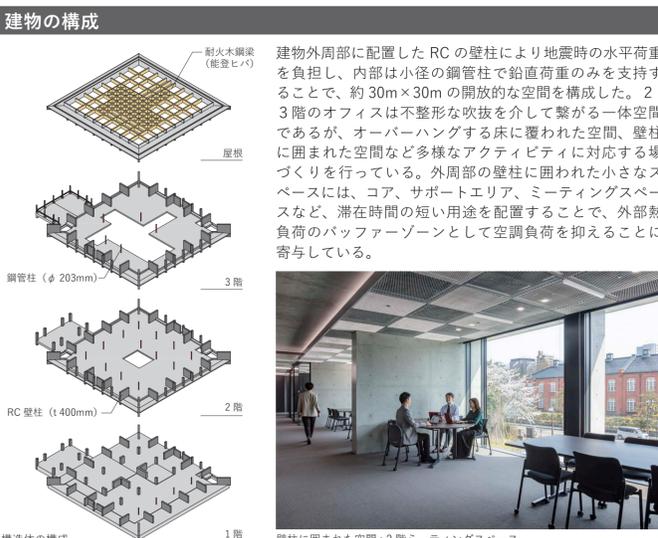
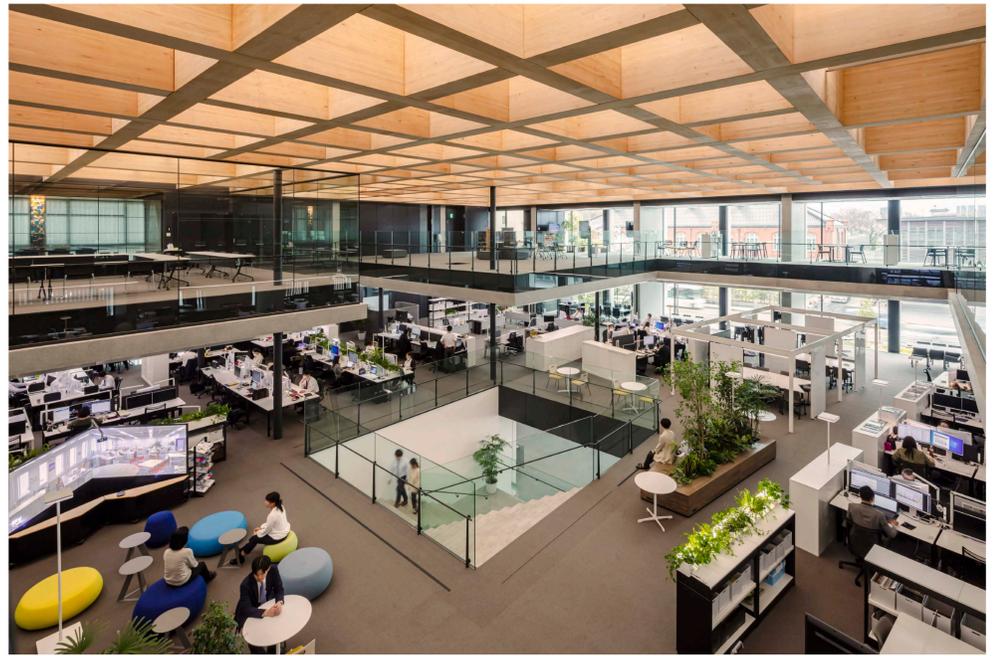
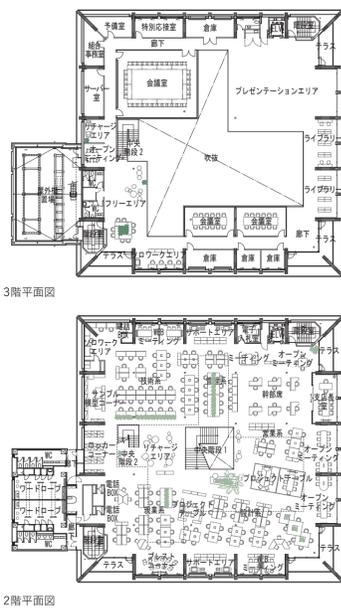
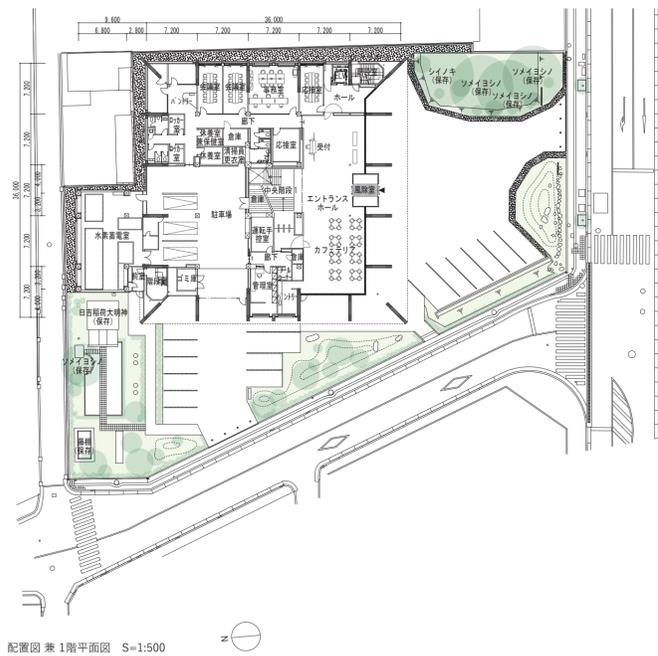
The height of the new building matches that of the old building, and the layout was determined so that the existing trees could be preserved. The office is composed as one room with pilasters on the periphery, small-diameter steel columns on the interior, and flat slabs, to provide spaces that can be used for various activities. To support the roof, hybrid structural steel beams are provided, with Noto hiba grown in the prefecture as fire-resistant covering. Natural light streams in from above, so the changes in the sky can be felt in the building spaces.

The "ZEB" standard has been achieved with natural energy, and it is the first building to have a hydrogen energy system installed. Flexible energy operation is enabled even in this region where there is a large variation in the seasonal sunlight hours.

Achieving and publicizing these initiatives rooted in the locality and backed by technology raises the expectations for this medium-sized office building constructed in a provincial city.



夕景の南ファサード：内部の木格子天井とオフィスが柔らかく表出する



評価表 (自己評価)

評価項目	□ 重要視する ゾーンの視点	□ 評価項目に対する設計者のデザイン意図 (従来のデザインと比較し、卓越している部分に関して具体的に記述してください)		□ 自己評価欄	
		達成	未達成	達成	未達成
A. 感性指標 (造形) Form	01 専ら感	☆	計画・コンセプトが明確で、その実現が期待される。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	02 調和性	☆	建物全体のデザインが調和的で、統一感がある。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	03 独創性	☆	建物全体のデザインが独創的で、個性がある。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	04 機能性	☆	建物全体のデザインが機能的で、実用性がある。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	1
	05 完成度	☆	建物全体のデザインが完成度が高く、印象的である。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
B. 機能指標 (技術) Technology	06 機能性	☆	建物全体のデザインが機能的で、実用性がある。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	07 効率性	☆	建物全体のデザインが効率的で、コストパフォーマンスが高い。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	08 利便性	☆	建物全体のデザインが利便的で、使いやすさがある。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	09 安全性	☆	建物全体のデザインが安全性が高く、リスクを低減している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	1
	10 持続性	☆	建物全体のデザインが持続的で、長期的な価値がある。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
C. 社会指標 (環境) Environment	11 環境負荷	☆	建物全体のデザインが環境負荷を低減している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	12 環境消費	☆	建物全体のデザインが環境消費を削減している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	13 地域環境性	☆	建物全体のデザインが地域環境に配慮している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	14 LCC・RLE	☆	建物全体のデザインがLCC・RLEを削減している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	15 先進性	☆	建物全体のデザインが先進的で、未来志向がある。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
D. 経済指標 (LCC) Life Cycle Cost	16 LCC・RLE	☆	建物全体のデザインがLCC・RLEを削減している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	1
	17 LCC・RLE	☆	建物全体のデザインがLCC・RLEを削減している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	18 維持管理	☆	建物全体のデザインが維持管理が容易である。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2
	19 耐久性	☆	建物全体のデザインが耐久性が高い。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	1
	20 LCC	☆	建物全体のデザインがLCCを削減している。また、その実現が期待される。また、その実現が期待される。	○	2

所在地 石川県金沢市玉川町5-15
主要用途 事務所
設計施工 清水建設
規模 敷地面積 3,255.01 ㎡
延床面積 4,224.46 ㎡
構造 鉄骨コンクリート造一部鉄骨造
基礎 直接基礎